

平成31年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成31年3月7日（木曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月20日 14時05分 渡久地政雄議長宣言			
閉 会	3月20日 14時30分 渡久地政雄議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	渡久地 政 雄 議員	7	内 間 広 樹 議員
	2	並 里 晴 男 議員	8	島 袋 義 範 議員
	3	虻 江 修 議員	9	内 田 竹 保 議員
	5	島 袋 勉 議員	10	名 嘉 實 議員
	6	山 城 善 彦 議員	11	亀 里 敏 郎 議員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島袋 裕次 君 主 査 蔵 下 慎 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島袋 秀幸 君	副 村 長	名城 政英 君
	教 育 長	宮里 徳成 君	総務課長	宮城 弘和 君
	政策調整室長	内間 常喜 君	建設課長	金城 和廣 君
	教育行政課長	新城 米広 君	建設課参事	知念 利次 君
	会計管理者	山城 直也 君	農林水産課長	西江 忍 君
	公営企業課長	東江 民雄 君	福祉課長	亀里 裕治 君
	商工観光課長	万寿 祥久 君	住民課長	島袋 英樹 君
	医療保健課長	宮里 政喜 君	農業委員会事務局長	宮里 正邦 君
総務課長補佐	平敷 兼清 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

## 平成31年第2回伊江村議会定例会議事日程（第6号）

平成31年3月20日（木）午後2時05分 開 議

日程	議案番号	件名
第1		予算審査特別委員会委員長の報告について
第2	議案第7号	平成31年度伊江村一般会計予算（討論・採決）
第3	議案第8号	平成31年度伊江村診療所特別会計予算（討論・採決）
第4	議案第9号	平成31年度伊江村国民健康保険特別会計予算（討論・採決）
第5	議案第10号	平成31年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（討論・採決）
第6	議案第11号	平成31年度伊江村水道事業会計予算（討論・採決）
第7	議案第12号	平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算（討論・採決）

## ○ 議長 渡久地 政 雄 君

ただいまから、第2回伊江村議会定例会、14日目の会議を開きます。

(開議時刻14時05分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 予算審査特別委員会委員長の報告について、議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算から議案第12号 平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算までの6件の委員長報告について、議題とします。お諮りします。

本案6件に関する委員長報告は、お手元に委員会審査報告書を配付したとおりであります。

会議規則第41条第3項の規定により、委員長報告を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって委員長報告は、省略することに決定しました。

日程第2 議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算、討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。

10番 名嘉 實議員の登壇を許します。10番 名嘉 實議員。

## ○ 10番 名 嘉 實 議員

平成31年度一般会計予算案に、反対する立場から討論を行います。

本予算案は、総額58億2,100万円、前年度比6億1,400万円の減となっております。減額の主な要因は、ハイビスカス園整備事業、総合運動公園の野球場整備事業の終了による減であります。新たな事業として総務費では、真謝・西崎区の住環境負担軽減事業、パークゴルフ場整備事業、平和推進事業、その他に補正予算に続き、真謝・西崎区住環境負担軽減基金の創設5,000万円、村民レク広場関連費が793万円増額されました。真謝・西崎区の防音工事は、本予算案では10件の工事予定ということですが、どこから始めるかさえ、まだ決まっておりません。オスプレイの重低音被害は、防音工事では防げないと言われております。真謝・西崎区の住環境負担軽減は米軍のやりたい放題の訓練をやめさせない限り、解決できません。またこの事業のための基金の財源は一般財源といいますが、一般財源負担分を特定防衛施設周辺整備調整交付金基金で充当することによって、浮かしたことによるものであります。全ての国民に番号をつけ、政府が管理するためのマイナンバー関連の予算も、引き続き計上されました。マイナンバーカードの発行は、2月末で人口4,569人に対し、発行枚数は696枚で人口比15.1%にすぎません。前年同時期の11.7%から3.4%しか増えておらず、政府の思惑どおりには進んでいません。私は米軍の訓練の実態を監視する職員に対して、ブラック企業のような働かせ方をやめ、時間外手当の支給を求めてまいりましたが、遅まきながら、本予算案では全ての部署を対象に、時間外手当の予算計上が行われました。遅すぎた対応ではありますが、頑張っている職員の労苦が少しは報われることとなります。民生費では中央保育所にかわる保育所建設のための予算が計上されました。保育所に入れない待機児童解消のため、早期の施設建設を望むところであります。

国保会計繰出金では4,000万円の法定外繰り出しを行い、国保の税率は据え置かれました。高過ぎる国保税をこれ以上、引き上げしないよう、今後も法定外繰り出しを継続すべきだと考えます。水産業費では、陸上養殖可能性調査事業推進交付金事業が計画されておりますが、過去の養殖事業は海中、陸上を含め、全て失敗しております。今後同じ轍を踏まないよう慎重に進める必要があると考えます。

土木費では、川平団地の建設費が計上されています。家賃が安い村営住宅の増設が今後とも行われることを望むものであります。教育費の貧困対策費では、平成30年度多額の不用額が生じました。使いやすい制度にすることを望みます。

本予算案にも自衛官募集業務委託金が計上されました。村が実施している業務は、自衛隊を宣伝するポス

ターの張り出しだけということではありますが、国の軍事費は31年度も過去最高を更新し、前年度比663億円増の5兆2,574億円となっております。安倍総理は、トランプ大統領の言いなりになって、要求されるがままに高額兵器の爆買いをしていると酷評されているところであります。米軍とともに海外で戦争する仕組みがつくられた現在、軍事力の拡大競争をやめさせることは、去る大戦で悲惨な体験をし、平和憲法のもとで暮らす大多数の国民の声だと考えます。とりわけ沖縄では二度と同じ体験はしたくないという思いが、去る県民投票の結果にも表れていると考えます。本予算案には平和学習のための演劇「木の上の軍隊」の開催予算も計上されています。紛争は戦争にせず外交で解決すべき問題であり、軍事力強化に突き進むための自衛官の募集業務は拒否すべきであります。

以上で、平成31年度一般会計予算案に対する討論とします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

次に、原案に賛成する者の発言を許します。

9番 内田竹保議員の登壇を許します。9番 内田竹保議員。

○ 9番 内 田 竹 保 議員

平成31年度伊江村一般会計予算案に、賛成の立場で討論を行います。

本予算案は対前年比9.54%、マイナスの58億2,100万円ですが、これは総合運動公園整備事業やハイビスカス園の整備事業等の完了によるものが大きな要因であります。新規事業では、農林水産業の振興では、畜産総合施設整備、沖縄製糖糖業体制強化事業、陸上養殖可能性調査事業施設、本村の未来を担う教育振興では、伊江小学校教員宿舍整備、ICT機能強化事業、教育費の負担軽減事業、幼稚園2年保育、商工観光の振興では、観光施設の整備、観光客誘致に関する事業、プレミアム付商品券事業、ほかにはパークゴルフ場整備事業、西保育所建設事業、真謝・西崎区住環境負担軽減事業、高齢化社会への対応、川平団地建設事業等、多岐にわたる事業の予算計上であります。

また、民生費においては、初めてと思われる予算額が10億円を超えました。これは国保会計繰出金、保険基盤安定繰出金、介護保険広域連合負担金などが大きくウエートを占め、村民の健康、高齢者の福祉向上には不可欠な拠出予算であります。離島であり1島1村の本村は、平成15年に住民投票で合併をしない意思が決定されました。自主、自立を目指し、村と村民が一体となって取り組んでおり、今後においても離島がゆえに厳しい環境であることは間違いありません。伊江村第4次総合計画や、「まち・ひと・仕事創生総合戦略」と「第4次伊江村行政改革大綱」を基本姿勢に、島袋秀幸村長は、あらゆる施策を推進してまいりました。今後とも村民主体の村政、村民参画による協働のむらづくりを着実に推進達成されることを望み、平成31年度伊江村一般会計予算案に賛成し、討論といたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第3 議案第8号 平成31年度伊江村診療所特別会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第8号 平成31年度伊江村診療所特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第8号 平成31年度伊江村診療所特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第4 議案第9号 平成31年度伊江村国民健康保険特別会計予算の討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第9号 平成31年度伊江村国民健康保険特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第9号 平成31年度伊江村国民健康保険特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第5 議案第10号 平成31年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第10号 平成31年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第10号 平成31年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第6 議案第11号 平成31年度伊江村水道事業会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第11号 平成31年度伊江村水道事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第11号 平成31年度伊江村水道事業会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第7 議案第12号 平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算の討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。

10番 名嘉 實議員の登壇を許します。10番 名嘉 實議員。

#### ○ 10番 名 嘉 實 議 員

平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算案に反対する立場から、討論を行います。

私は船舶運航事業会計に対し、米軍の車両及び兵士を航送することが、米軍の訓練に加担することであり、村民や観光客に対しても悪いイメージを与えていること。船舶職員にとっても迷惑車両であること。危険物の積載についても、実質的にチェック体制がないことなどの理由から、米軍の車両、兵士の航送をやめるよう求め続けてまいりました。昨年12月から始まったF-35Bステルス戦闘機の訓練の前後には、基地への進入路の道路標識の倒壊や畑の踏み潰しなどの事故が相次ぎ、今年に入ってから油圧オイル漏れによる道路汚染などの事故が起きています。LHDデッキ等の工事が終了し、12月からF-35Bの本格運用が始まりま

したが、F-35Bの訓練が始まった12月前後のフェリーによる米軍車両の航送実績は、対前年度比、金額で10月は150%、11月は124%、12月は189%、1月は165%、2月は217%と激増しております。兵士については、C-130や、オスプレイCH53ヘリなどの航空機による空輸などがあるため、フェリーによる兵士の搬送実績は、訓練の激増とは直接的な比較はできません。また、バージ船による訓練機材の航送もあるため、米軍車両が年間どれだけの台数が上陸しているか。全体像はわかりませんが、フェリーで航送されている米軍車両の実績を見ると、LHDデッキ等の完成と、F-35Bの訓練に連動して増えていることは確実であります。運送料金を払えば、米軍車両も一般車両と同等、航送を拒否できないという考え方を改め、爆音被害にさらされている村民のために、米軍の訓練に加担する車両、兵士の航送はやめるべきです。

以上で、平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算案に対する、討論とします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

次に、原案に賛成する者の発言を許します。

9番 内田竹保議員の登壇を許します。9番 内田竹保議員。

○ 9番 内 田 竹 保 議員

平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算案に、賛成の立場で討論を行います。

離島である本村にとって、沖縄本島と往復する生活産業、経済を支える交通機関として果たす役割は大きなものがあります。平成30年7月に新造船フェリー「ぐすく」が就航し、バリアフリー化が図られ、先に就航したフェリー「いえしま」とともに、旅客定員や車航送台数も大幅に増え、村民をはじめ、島を訪れる関係者や観光客にも快適な船旅が満喫できると喜ばれ、大変好評であります。フェリー「ぐすく」は、リース事業であり、向こう11年間、毎年2億1,800万円の償還があり、一時的に赤字決算となりますが、幸い、国・県の離島航路運航安定化支援事業補助があり、将来的に黒字決算が見込まれるわけであります。

また平成32年度には、伊江村の船舶運航事業が100周年の節目を迎えると伺っております。村長の施政方針の中でも、記念事業の検討、社会経済情勢を見極め、より一層の安全運航、旅客サービスの向上に努め、本村の観光振興と産業発展、住民生活の利便性向上と経営改善に向けて取り組むと、力強い方針が示されました。船舶運航事業は、沖縄本島と往復できる、唯一の公共機関であり、今後とも安定した経営が確立できると確信し、平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算案に賛成し、討論といたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第12号 平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第12号 平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

次にお諮りします。本定例会において議決された案件について、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、その字句、数字その他の整理は、議長に一任することに決定しました。

これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成31年第2回伊江村議会3月定例会を閉会します。

(閉会時刻14時30分)

地方自治法第123条第2項の規定に基づき  
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

議 会 議 長 渡久地 政 雄

署名議員 (9番) 内 田 竹 保

署名議員 (10番) 名 嘉 實